

ひまわりだより

春日こども園
令和5年度活動報告 NO.6



〈発表会〉

友達と気持ちや力を合わせてオペレッタをしたりカスタネットを使ってリズム遊びをしたりしました。初めは、正しい叩き方や持ち方を覚えたり楽しさを感じられるようにリズム遊びをしたりしました。その中では、「猫の手で叩くよ」と友達に教えている姿も見られました。カスタネットの音が一つに重なると、子どもたちからは「嬉しいな〜」「気持ちがいいよ」と心地よさを感じているようでした。オペレッタでは、子どもたちが思いを伝え合うことで踊り方や登場の仕方を考えて進めていきました。役になりきって踊ることや指先まで手を伸ばすことなど目標を決めて取り組みました。当日も子どもたちの綺麗な歌声や素敵なカスタネットの音色が聞こえてきました。練習してきた成果を発揮して発表会を行うことができました。



〈もちつき〉

「頑張れ!」「よいしょ〜」と声を出しながらもち米が餅に変わっていく様子を見ました。その後、ゆり組さんがついてくれたことに感謝の気持ちをもちながら餅を食べました。そのままの味、きな粉味と醤油味の三種類を「みてみて! 伸びたよ〜」「白の餅美味しい」と味わっていました。また、「ゆり組さんになったら餅つきできるんだよね」「餅をついてみたいな!」とゆり組になってもちつきすることを待ち遠しく感じている子もいました。これからも日本の伝統文化に触れる機会を大切にしていきます。



〈チューリップの栽培〉

来年入園するたんぼ組さんのためにチューリップの球根を植えました。球根を初めて見た子どもたちは、「玉ねぎみたい〜」「何色の花が咲くのかな」などと友達に思いを伝えていました。ゆり組になって入園した子たちと遊ぶことに期待をもったり小さな芽が出てきたことに喜びを感じたりして、水やりを欠かさず行っている姿が見られます。



〈クリスマス会〉

クリスマス会をしていると、サンタさんが春日こども園に遊びに来てくれました。ひまわり組では子どもたち全員で相談をしてサンタさんへの質問を考えました。「どうやってプレゼントを作ったんですか」と聞くと、「おもちゃの工場で作っているんだよ」と答えてくれました。自分で作った帽子を被って遊ぶことに喜びを感じながらサンタさんと一緒に踊ったり歌ったりして楽しむ様子が見られました。また、火の神様からは、仲良く過ごせるようにと「なかよしの火」を分けていただきました。静かに火を見つめ、キャンドルセレモニーに参加する姿がみられました。「なかよしの火」を心に灯し、友達と一緒に色々なことに取り組んでいけるようになります。



〈誕生会〉

11月の誕生会では、全身を使ったじゃんけんゲームを行いました。帰りの会に保育者とじゃんけんをして楽しんでいたため、とても盛り上がりました。ひまわり組の発表会ごっこも行いました。子どもたち自身がやりたい役を選んで踊ったり先生役になったりして楽しむ姿が見られました。

12月は、誕生児と一緒にトライアングルやタンバリンなどの楽器を使ってクリスマスの曲でリズム遊びをしました。初めて見る楽器に驚いたり音を出す楽しさを感じたりしていました。子どもたちが様々な体験をすることができるようにしています。